

幸せになる勇気と考え方～あなたの人生はこの瞬間に変わる！

～こんなことで悩んでいませんか？ ○周りがよく見えて自信がない ○仕事
がうまくいかない ○現状維持から抜け出せない ○諦めてしまう・長続きし
ない ○過去を引きずってしまう ○みんなにいい顔をしてしまう

(はじめに)

この本で書く成功とは、あなたが「思い通りの人生」を送れることを言います。
ある人にとっては「お金」又ある人にとっては「人間関係」や「自由な時間」等
それぞれ違うと思いますしかしどんな成功でもその為に必要なのはたった一つ
“うつわ”です！この本では“うつわ”をテーマとしてお話を進めてゆきます

1章 人生のサイクル～人の成長とは「新しい事を学び・気づき・変化し伝える」

私はこの4つが人生の成長だし目的だと思っています。学びと・気づきと変化
を何度も繰り返す、そして人はステップアップし成長するのです。そして最も
重要な事は、それを多くの人に伝える事なのです。人間の文明がここまで進化
したのは伝えるという術を人が持っていたからです。

そしてあなたが成長する為にも同じように学び・気づき・変化し・伝える事が
大切なのです、情熱を持って伝えましょう。

2章 条件作り～人はみな、何かに「条件づけ」られて、いる～

*若い頃の私は「いい学校を出る」「安定した職につけ」等と云われ続けそんな
親の言葉に特別疑問を抱く事もなく素直に従い、そこそこ良い大学に行き親
が喜ぶような地元では名の知れた企業に就職、10年近く務めたが条件づけを
気づかせてくれた“メンター”との出会いにより自分で決断し独立することが
出来ました。

*行動してから判断しよう～九州の知り合いに「個室のラーメン店があるよ」と
聞いて「えー！ラーメン店なのに個室？どんな高級ラーメンなのか？」と勝手に
想像していましたが、実際に行ってみるとカウンターとその上に仕切りが付
いていて女性でもほかの方を気にせずに替え玉を頼める仕組みになっていて
個室と考えれば個室です。

*人がどう思っているか等あなたの幸せや成功には関係ないイギリスのカリス
マミュージシャンであるジョン・レノンは「こうすればああいわれるだろう！
こんなくだらない感情のせいで、どれだけ多くの人がやりたい事も出来ずに、
死んでいくのだろう」と、人はあなたのことをそれほど気にしてはいない！

*ストレスの正体、それはあなた自身です！人の云う事「人目」を気にしない事
があなた自身の成長や成功を手にしやすくなる第1歩です。

*日本型の成功方法—西洋の人は自分が幸せであれば周りの人が P 1

どうあれ幸せ、周りに影響されない、でも日本人は周りの人の気持ちが自分に繋がり易い、だから日本人はチームに「和」があると凄い強さが発揮できる。みんながハッピーであれば日本人にとって最も素晴らしい問題解決に繋がる人の気持ちを大切に感じられるようになるろう！

3章 自分の“うつわ”を知ろう～“新しいものを受け入れられるか”

*成功するのが難しい人とは？～自分の考えに固執しそれ以外の考え方や見方に対して拒絶反応を起こす人、もう一つは変化する事によって自分の心や、プライドが傷つくことを恐れている人、成功する為には自分自身が今立っている場所からステップアップしないと自分の“うつわ”は大きくなるらない。“うつわ”を大きくすることで成長できるのです。

*ローカルルールは何度も捨てよう～私は 3 年間会社の立ち上げで日本全国を説明して歩いてその土地その土地のローカルルールを経験しました成功する為にはあなたが持っている小さなローカルルールを領域が広がる度に何度も変えていき捨てていく必要がある、ただその事は恐怖を感じ、その恐怖を克服し全てを捨てるタイミングが来る、それを繰り返すことで成功への高みに、ステップアップしていける“うつわ”を大きくする為に変化を恐れぬ事です

*今のあなたの“うつわ”は？～人はお金も・幸せも人間関係も自分が持っている“うつわ”の分だけしか手に入れる事は出来ません、チャンスをもものにして成功を手にする様“うつわ”を大きくする努力を怠ってはだめです、成功の為の日々「気づき」を得て「行動」し続ければチャンスはあなたの前に現れ、それを掴むことが出来る。悪い事が起きた時には「ストレスによって心が成長している」と捉える「幸せ」とか「感謝」という言葉をよく使う人には、それを繰り返すような出来事が起きるので。

*それを乗り越えて～ロールプレイングゲーム (RPG) ではステージをクリアしていく度に敵は強くなる、と同時に自分の戦闘能力等のスキルが上がり、今迄と同じ考え方や、やり方では通用しない環境になり最後の RPG ではボスと呼ばれる強い敵が待ち構えていて、このボスを倒さなければ次のステージには進めない、成功への道のりもこれと一緒に。

*「タイミング」と思わない時が「タイミング」～多くの方がステップアップできないのは“学び”から“気づき”へと切り替わるタイミングが掴めないからです、大事な事ことはこの切り替えのタイミングは往々にして「うまくいっている」時にこそ訪れるものです。器量よしの姉とそうでない妹の話で姉は若い頃チャホヤされ多少人を傷つけても許されていたが年を取ると彼女の周りから誰もいなくなった一方彼女の妹はどうしたら人から好かれるか周りの人を笑顔に出来るかを考え・工夫した結果人の気持ちが分かるようになり人から好かれ沢山の人達を支えながら豊かな人生を送ることが出来た。 P 2

4章 「潜在意識を知ろう」～人生思い通りに生きている人は「潜在意識の法則

に従って生きている」私はそのことに気づく迄は大変でした「イメージする事と知識をつける事」によりその潜在意識をコントロールすることが出来ます

* 潜在意識をコントロールする～“成功”している人は「潜在意識」をコントロールできている人が多い、人が変化する為には潜在意識の居心地がいい場所を変化させなければならない、例えばダイエットは現状維持メカニズムが働いている潜在意識をコントロールする必要がある。

* 「潜在意識」には時間の概念がない～潜在意識の中では想像した出来事はたった今起きている事なのです、この点は「潜在意識」を理解する上でとても重要

* 「潜在意識」は否定語を認識しない～例えば人前でプレゼンテーションする時に「緊張しない・緊張しない」なんて自分に言い聞かせても緊張してしまう、否定語を持って潜在意識に訴えても駄目です。

* 「潜在意識」は他人も自分も関係ない・見分けが付かなく他人の不幸を願うとその不幸がそのまま自分に訪れる事もある昔から「人を呪わば穴二つ」という

* あまり人に云わない方がいいかも～今迄にできなかったことを成し遂げる際にはどうしても潜在意識の力が必要になりそんなときに「目標を達成する迄誰にも言わない」と、心に決めていたら云いたい気持ちがバネになり目標達成の原動力となり力を貸してくれます。

* “うつわ”と「心の隙間」について～人間関係でああなたの日常に影響を与えている人が10人いるとすると人間関係に関する10人分の“うつわ”ができていて、この中の一人でも亡くなると1人分の隙間ができて情緒不安定となってあなたの潜在意識は無意識に、この隙間を埋めようとする、隙間が埋まる迄は辛い思いをする、ペットが死んでもうつ病になる人が急増しています。

* “感謝”～人はどうしてもネガティブなものに着目してしまうので成功したいならポジティブに“うつわ”を広げないといけないのです、幸せの“うつわ”を大きくする為には幸せな事を考えている時間を1秒でも多く味わう事です、又他人に感謝する気持ちを持つ事も大切です、他人が自分の為に何かをしてくれるという事は凄い事です、だから心を込めて「ありがとう」という全てのことへの感謝・感謝！

* 少し背伸びしてみよう～成功のイメージを持つ事も1つの「気づき」で成功の為の第一歩です、グリーン車やビジネスクラス、タクシーは今直ぐでも使ってみることが出来るのでは・・・

* イメージだけではダメ～行動する事で経験を積み潜在意識に働きかける事が

5章 **メンター（師匠）を見つけよう**～成功の1つのゴールとして「億万長者」

になる、年間1億円以上手にしている億万長者は2016年時点2万人強日本の人口の0、02% 年間2億円以上は4779人僅か0、005%

本当に成功したいなら成功している人のアドバイスを受けなければダメで、
そういう人をメンターにすべきです。

- * 人生が変わる！合言葉は“YES”～メンターのアドバイスを素直に受け入れる事を是非意識してください！少しずつでも、きっとあなたは成功に向かって変わっていく！
 - * 成功する為の最速の道～“素直な人は成功しやすい”～メンターは何度ゼロになっても 1 から立ち上がり作り上げた人を見極めることが重要でメンターのステージを 10 としたら同じ位置に到達する迄ひたすらメンターの真似をするのが成功する為の最速の道です。
 - * メンターとの出会いで人生は変わる～人が一歩踏み出せないのは「行動しなくてはいけない」という事を頭では分っていても実際に身体が行動できない、つまり「心と体が一致していない」という事をメンターとの出会いで初めて気づかされ月に 2 回、3 年間のトレーニングで「このメンターの元で自分の人生を絶対に成功させる」という「覚悟」を決めて、時間とカネを惜しまない、と「自己投資」を行って行動を起こせるようになりました。
 - * 「投資」は自分の為にする！～簡単にお金儲けできる仕組み等この世にはありません！“うつわ”を大きくするために自己投資しよう！
 - * 常識や思い込みをぶち壊してくれるメンターを選ぶ～メンターに出会い師事を仰ぐことを決めた時、メンターが私と受講生を前にして「なあみんな！原村が毎月 2 回も栃木から関西に通うなんて無理だよ・なあ？」と云った、周りにいた人達も口々に「無理です！口だけですよ！」と云い私は「カチン」ときたそして何が何でも通う！そして成功を掴んでやる！と決断しこのエピソードはメンター達なりの本当の「優しさ」であり愛情で私にハッパをかけてくれた
 - * メンターから教えてもらった例～「今まで階段を上る時右足から登っていたら左足から登って見なさい」「車で通る道をいつもと変えて、行きと帰りを違う道を通って見なさい」と言われ実践してみるといろいろな「気づき」がありました、見える風景が変わる事で新たな気づきや出会いがあるはずです。
 - * あなた自身も誰かのメンターになる～メンターに出会い成長を果たした先には気づきを得た人がまた誰かのメンターになりそれを繰り返していくのです。あなたも同じ様に人を気づかせレバレッジする事で他の人が代りに動いてくれるようになり、あなたがやる事と同じクオリティの商品やサービスを提供できる状態にしてくれる、それがあなたの仲間でありあなたの資産でもある。
- 6 章 **成功者の考え方**～成功者とそうでない人の差は紙一重
- * 成功している人と、していない人も「時間がある」という点では共通していますがその使い方は成功している人は「自分や誰かの価値になる事のような為」に使い、成功していない人は「暇つぶし」のようなことに時間を

使っている。

- * 成功者は自分の為に決断する～表面的には成功者も成功していない人も「自分の為」決断していますが、成功者は「地球の為」「人類の為」「世界の為」の事も自分の為だと思い他人を含めた世界全てが自分の一部だと考えている。
- * コントロールを他人に任す～成功していない人は自分自身の時間や収入について他人からコントロールされている、一方で成功者は何でも自分でコントロールすると返って生産性が下がる事を知り他人にコントロールを委ねる方がいいと知っている、だから重要な事の決定は自分ですが他は他人に任せってしまう、成功者は様々な分野に於けるアドバイザーにコントロールを与え任せている、そして成功者は自由やコントロールが目的ではなく手段であり真の目的はミッション・アイデンティティ、充実感や感動、喜びや感謝、幸せを感じる事だとしっかり認識しているからできるのです。
- * 感情のコントロール～成功していない人はネガティブに感情的で具体的には「嫌だ」「許せない」「むかつく」成功者はポジティブに感情的で「うれしい」「楽しい」「よかった」「ありがとう」という感情を凄く大切にしている。例えば食事をする店を選ぶ際も料理の味や値段・量よりも店の気持ちの良い時間と空間の提供だった。
- * 怖いことはやってみる～成功していない人は「臆病なのに無謀・なけなしのお金を遣う」一方成功者は「慎重なのに大胆」で怖いものにもチャレンジする事で金銭的なメリット以外に学びや人とのつながりとしてのメリットがあると知っている。
- * 人に与えられる人～成功者は自分自身が満たされることが早く自分の周りの人々を満たす事に「飢え」を感じ、更には社会全体が満たされる事を望むようになる南米の小国ウルグァイ大統領のスピーチ「貧乏とは少ししか物を持っていない事ではなく無限の欲望があり幾ら手に入れても満たされない事だ」

7章 最後の失敗

- * 1万時間の法則～どんな分野に於いてもスキルを達人レベルにまで高めるには1万時間（1日8時間で約3年半）を要するという説です。
- * 「量・質転化の法則」～メジャーリーガーのイチローは無意識にできるようになるまで練習する、つまり「ある一定量こなすことで質へと転換していく事」多くの成功者は単純でばかばかしい基本を繰り返す事が重要だと分っている。
(おわりに)

人の成長とは「学び・気づき・変化して伝える」事で自分が出来ようになり、成長したらそれをドンドン皆さんに伝えていってみてください、もしよかったらこの本をあなたのメンターとして試して何度も読み返してほしいのです。今までのあなたには興味ないです！でもこれからの素晴らしい貴方が好きです。